中部圏域

①　大島児童館（宮崎市）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
児童館	185.49 ㎡	W 造	1	㎥/㎡	5,961 万円	R2.11

設計者：株式会社星山設計
施工者：厚工務店有限会社

【建物概要（目的等)】
・放課後保育、子育て支援のための施設。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】
・主要構造部を木造とし、内装仕上げは腰壁スギ板張り、床ヒノキフローリング張りとした。
・構造的特徴としては、本施設のメインとなる遊戯室（7.28m×13.65m）のスパンが長いため、小屋裏を構造用合板で補強し水平剛性を高めている。

② 綾中学校（綾町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
学校	約 3,253 ㎡	W 造一部 RC 造	2	㎥/㎡	6 億 4,997 万円	H26.2

	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
木材使用量（㎥）	木工事	7.70	363.50			371.20
	内装工事	33.80	24.30			58.10
	外装工事	6.00				6.00
	その他					
	計	47.50	387.80			435.30
	うち県産材	47.50	387.80			435.30
主な樹種		杉、桧	杉、桧			－

設計者：株式会社岩切設計　　有限会社弘栄設計
施工者：株式会社鎌田建築　　株式会社増田工務店　　株式会社電工社
　　株式会社宮栄電設　　株式会社関谷

【建物概要（目的等）】
・老朽化等により建て替えが求められる中、工期やコスト等の関係から鉄筋コンクリート造や鉄骨造が検討されたが、町の景観・特性を活かした学校施設づくりの観点と、木の持つ温かみとうるおいによる柔らかな雰囲気の創出から建設された木造校舎。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等）】
・建築基準法上、本校舎の規模では耐火建築物の要求となるが、「別棟解釈」を用い、中央の校舎をＲＣ造とすることで、木造部分を耐火・準耐火以外の構造とした。このことにより、柱や梁の主要構造部材を通常流通している規格品を利用することができ、地元木材の活用に繋げることができた。
・構造耐力は在来軸組構法をベースとした筋交い及び面材を用いた耐力壁を採用した。
・スパン 8m の普通教室の梁には対称異等級構成集成材（スギ・ヒノキ）150×480 を使用。
・スパン 10m の図書室の梁には対象異等級構成集成材（スギ・ヒノキ）150×720 を使用。

③　ふれあい館（綾町）

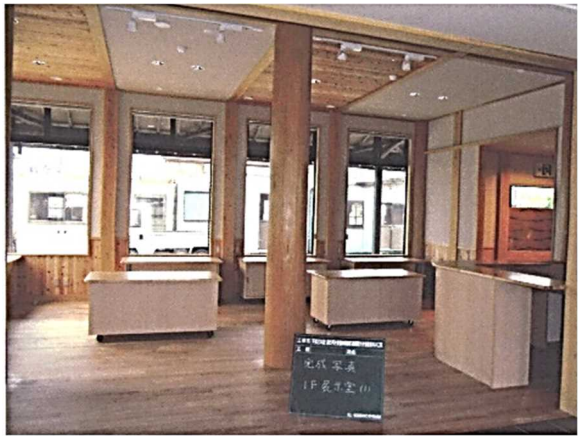
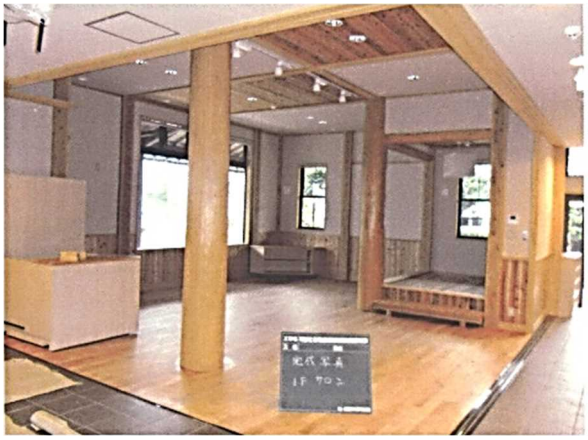
用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
展示施設 研修施設	497 ㎡	W 造	2	0.25 ㎥/㎡	7,903 万円	H23.6

	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
木材使用量（㎥）	木工事	114.90				114.90
	内装工事	8.20			6.80	15.00
	外装工事	4.00				4.00
	その他					
	計	127.10			6.80	133.90
	うち県産材	127.10				127.10
主な樹種		杉				－

設計者：有限会社新城設計企画室
施工者：渕上・蚊口工事共同企業体

【建物概要（目的等）】
・中心市街地の活性化を図るため、地元住民はもとより綾町を訪れる観光客に対し、特色ある産業文化からうまれた地場産品の展示、各種イベントや観光情報の発信基地として活用するための施設。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等）】
・柱、梁等の部材は、町内産の大断面のスギ材を使用している。

④　立町団地（綾町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
公営住宅	1,200.4 ㎡ （4 棟分）	W 造一部 RC 造	2	㎥/㎡	18,196 万円	H12.3

	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
木材使用量（㎥）	木工事	302.90				302.90
	内装工事					
	外装工事					
	その他					
	計	302.90				302.90
	うち県産材					
主な樹種		杉・桧				－

設計者：株式会社松本設計　　株式会社岩切設計　　株式会社みつくぼ設計
施工者：有限会社松元建設　　有限会社栄幸建設　　前田工務店　　内村工務店　　小田電業
有限会社尾原電気水道　　株式会社溝口建設　　株式会社綾川建設　　野元工務店

【建物概要（目的等)】
・町内の公営住宅不足に伴い、供給を行うもの。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】
・景観に配慮した外観。
・共用階段・廊下を除く部分を全て木材で施工。
・木構造は、通常の在来工法。

⑤　天福公園　屋内投球練習場（日南市）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
屋内運動施設	988.09 ㎡	RC 造一部 S 造+W 造	1	㎥/㎡	1 億 5,183 万円	H19.10

	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
木材使用量（㎥）	木工事	85.00				85.00
	内装工事	8.30				8.30
	外装工事	10.00				10.00
	その他	15.20				15.20
	計	118.50				118.50
	うち県産材	118.50				118.50
主な樹種		杉				－

設計者：日南市建設課参事　岩崎　正澄
施工者：丸彦渡辺・松尾建設工事共同企業体

【建物概要（目的等)】
・天福球場に付随する屋内投球練習場。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】
・無垢材の飫肥スギを利用した木製トラス構造を屋根に採用。
・飫肥スギと鋼材を組み合わせるハイブリッド工法を採用することにより、引っ張りや曲げを負担する箇所は鋼製材や鉄筋コンクリートを使用し、圧縮を負担する箇所はスギを使用した。

⑥　日南市役所 新庁舎（日南市）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
庁舎	新庁舎：6,347.86 ㎡ 多目的棟：119.80 ㎡	新庁舎：RC 造一部 S 造（内装木質化） 多目的棟：W 造	新庁舎： 3 多目的棟： 1	㎥/㎡	37 億 7,300 万円	R5.3

木材使用量（㎥）	木材使用量（㎥）	製材	集成材	CLT	その他※1)	その他※2)	計
	木工事	15.11			14.46	5.61	35.18
	内装工事	9.42		2.52			11.94
	外装工事	14.95					14.95
	その他						
	計	39.48			14.46	5.61	62.07
	うち県産材	39.48		2.52	14.46	5.61	
主な樹種		杉	－	杉	杉		－

※1)東京 2020 オリ・パラ選手村ビレッジプラザで使用されたレガシー材

※2)県産スギ平行積層集成板＝MLT (Miyazaki Laminated Timber)

設計者：山下設計・岩切設計業務委託共同企業体

施工者：新庁舎･･･吉原・大日建設工事共同企業体　　中幸・入中建設工事共同企業体
平原設備・玉田商事建設工事共同企業体　　森山・冨士建設工事共同企業体
九電工・電工社・宮元建設工事共同企業体
多目的棟･･･徳井建設　　斎藤設備　　河電工

【建物概要（目的等)】

・市民のためのサービス施設として、将来の行政需要に的確に対応できる、ゆとりや弾力性、さらには、職員が働きやすい環境にも充分に配慮しつつ、長期間にわたり使用に耐えられる構造、平面計画、設備計画とし、機能性と効率性にすぐれた、使い勝手のよい庁舎となっている。

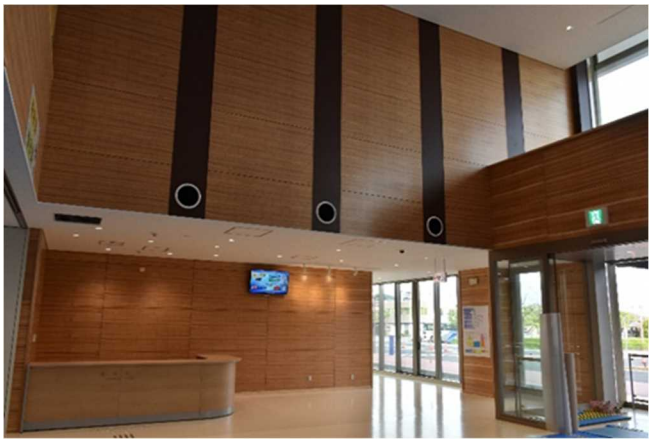
・免震構造を採用したことで、建物の損傷を抑え、防災拠点施設として機能維持できる庁舎となっている。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】

・内部では、議場において、正面となる大壁に CLT を用い、壁面には飫肥杉のルーバーを使用。
執務室内も柱廻りやロビー壁にも可能な限り飫肥杉を使用。

・外部では、南側に熱負荷軽減のための外付けルーバーを採用し、飫肥杉の角材をルーバーとして使用。

・多目的棟では、東京オリンピック・パラリンピックの選手村で使用された木材を使用。



⑦　道の駅くしま（串間市）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
複合施設	2,330.85 ㎡	W 造	1	0.23 ㎥/㎡	102,711 万円	R4.3

	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
木材使用量（㎥）	木工事	285.00	190.00			475.00
	内装工事	13.00				13.00
	外装工事					
	その他	61.00				61.00
	計	359.00	190.00			549.00
	うち県産材	359.00	190.00			549.00
主な樹種		杉	杉			－

設計者：株式会社宮崎設計
施工者：株式会社花立工務店　株式会社剣工務店　大淀開発株式会社　株式会社九電工串間営業所
有限会社吉田電気商会　有限会社大洋建設　株式会社増田工業　株式会社津曲建設
有限会社時任工業　（建築物本体のみ掲載）

【建物概要（目的等）】
・国道 220 号沿いの串間市中心市街地に位置し、交通アクセスや防災機能を高め、観光客や市民が集い、イベントが開催できる機能を有し、道路交通情報、串間市の名産品・加工品の販売、観光名所等、市の魅力を市内外に情報発信する拠点として計画・整備された施設。
・情報施設、交流施設、物販・飲食施設、イベント広場を備える。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等）】
・構造材、内外装材について地元産木材を使用。

⑧　「道の駅」都城　イベント広場（都城市）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
集会場	360.64 ㎡	S 造	1	㎥/㎡	1 億 4,807 万円	R4.10

	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
木材使用量（㎥）	木工事					
	内装工事					
	外装工事	2.10	9.70			11.80
	その他					
	計	2.10	9.70			11.80
	うち県産材	2.10	9.70			11.80
主な樹種		杉	杉			－

設計者：岩切・建人特定建築設計共同企業体

施工者：大淀・藤誠・丸昭特定建設工事共同企業体　　九電工・みやえい・ワサダ特定建設工事共同企業体
久保・野田特定建設工事共同企業体　　アクエアー・中尾・わらびの特定建設工事共同企業体

【建物概要（目的等)】

・「日本一の肉と焼酎」を中心とした地場産品の販売をはじめ、多様な世代の交流と賑わいを通じた地場産業の振興及び地域経済の活性化、さらには、防災拠点として市民や道路利用者の安心安全を図ることを目的とした施設。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】

・梁の仕上材、軒天仕上材として、都城市産の杉材を使用した。

・施設全体の表現基調である「COOL＆NATURAL」というコンセプトを、整然と並ぶ菱形の鉄骨フレームと、温かみを感じる杉材のルーバー・集成材パネルにより表現している。

・多様な世代の交流と賑わいの場を、木のぬくもりで覆い、木材の持つリラックス・リフレッシュ効果により、親しみのある憩いの場となるよう計画した。

⑨　ゆぽっぽトイレ（都城市）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
公衆便所	36.75 ㎡	W 造	1	0.17 ㎥/㎡	2,337 万円	R4.3

	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
木材使用量（㎥）	木工事	6.50				6.50
	内装工事					
	外装工事					
	その他					
	計	6.50				6.50
	うち県産材					
主な樹種		杉				－

設計者：有限会社団一級建築設計事務所

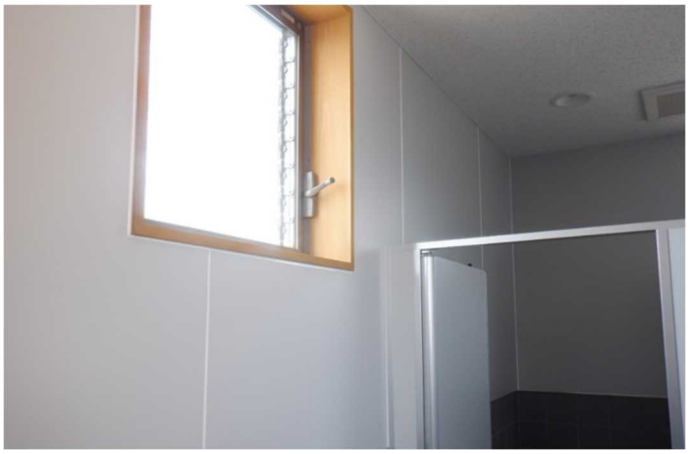
施工者：有限会社福留建設　　有限会社和田設備工業

【建物概要（目的等)】

・山田町総合交流ターミナル複合施設（ゆぽっぽ）敷地内にある芝生広場の利活用充実や、地域振興のために設置された公衆便所。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】

・構造は在来軸組工法を採用し、木材はすべて県産材を使用。



⑩　市営東墓地トイレ（都城市）

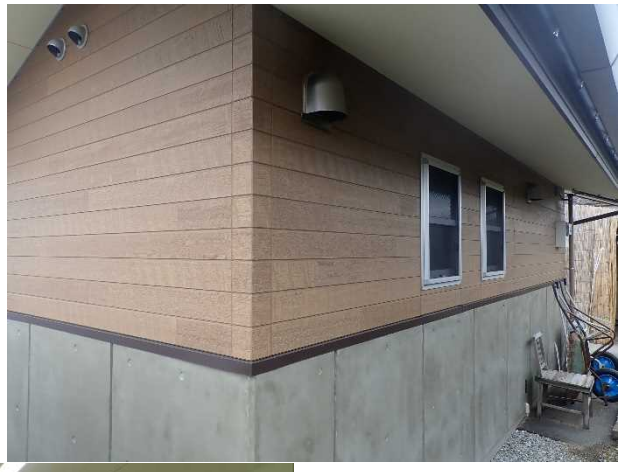
用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
公衆便所	15.5 ㎡	W造	1	0.21 ㎥/㎡	1,443 万円	R6.7

木材使用量（㎥）	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
	木工事	3.3				3.3
	内装工事					
	外装工事					
	その他					
	計	3.3				3.3
	うち県産材					
主な樹種		杉				―

設計者：桑山建築研究所
施工者：有限会社段工務店　　吉松電業　　有限会社山元水道

【建物概要（目的等)】
・東墓地には築 55 年トイレが 1 基しかなく不便な状況であったため、今回、新たに多目的トイレを男女ごとに設置することで、市民サービスの向上を目指したトイレ施設。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】
・構造材及び野地板下地に木材を使用。



⑪　沖水小学校　40 棟（都城市）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
学校	1053.57 ㎡	ＲＣ造	2		5 億 5,778 万円	R6.7

木材使用量（㎡）※内装材	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
	木工事	732.0				732.0
	内装工事	816.0				816.0
	外装工事					
	その他					
	計	1,548.0				1,548.0
	うち県産材					
主な樹種		桧、杉				―

設計者：株式会社益田設計事務所

施工者：はやま・弓削特定建設工事共同企業体　　株式会社九南　　株式会社アクエアー

【建物概要（目的等)】

・生徒数増加に伴う教室不足を解消するための校舎増築。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】

・廊下の壁、ベンチ、教室の壁に木材を使用。

⑫　西部地区体育館（三股町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
体育館	898 ㎡	W 造	1	0.14 ㎥/㎡	2 億 9,667 万円	H28.3

	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
木材使用量（㎥）	木工事	56.30	132.20			188.50
	内装工事				34.60	34.60
	外装工事					
	その他					
	計	56.30	132.20		34.60	223.10
	うち県産材		132.20			132.20
主な樹種		桧、杉	杉		桧、杉	－

設計者：有限会社団一級建築設計事務所
施工者：はやま・上原特定建設工事共同企業体

【建物概要（目的等)】
・平成 25 年度に策定したアグレッシブタウン基本構想の中で、これまで三股町西部地区になかった体育館建設が位置づけられたことから、健康づくりと地域コミュニティの拠点として建設された体育館。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】
・木質 2 方向ラーメン構造（サミット HR 構法）を採用。
・筋交い、耐力壁が不要なため、四周に大開口、大空間の確保が有利。
・RC 造、S 造と同等の柱割りができ耐震性にも優れており、木材加工の容易さで自由度の高い多彩な計画が可能。
・地域産木材を活用し「地産地消」に貢献。